

2020年3月期 第1四半期 決算説明資料

三菱UFJ証券ホールディングス株式会社

2019年7月

・ 連結決算ハイライト	P2
・ 業績の推移	P3
・ 連結決算サマリー	P4
・ 業務別概要	P7

Appendix

・ 連結業績推移	P8
・ 連結貸借対照表の状況	P9
・ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(MUMSS)の状況	P10
・ カブドットコム証券(カブコム)・海外現地法人の状況	P13
・ 【ご参考】国内証券会社の状況	P14
・ 財務基盤関連指標(格付・自己資本規制比率)	P15
・ 市場リスクの状況	P16

累計業績推移

- 財務ベース業績は、純営業収益 668億円(前年同期比 △22%)、経常損益 5億円(同 △96%)、親会社株主に帰属する当期純損益 7億円(同 △91%)
MUSAを含む実質ベース業績は、純営業収益 815億円(同△19%)、経常損益 12億円(同 △93%)、親会社株主に帰属する当期純損益 13億円(同 △87%)
- 株式売買代金の低迷、株式投信設定額の減少、低金利環境の継続等により、受入手数料・トレーディング損益(金融収支含む)とも前年同期比減収
拠点別でみると、国内拠点は、債券引受等のインベストメントバンキング業務が好調に推移したものの、国内営業を中心に収益が減少
海外拠点は、インベストメントバンキング業務・グローバル・マーケット業務とも苦戦
- 経常損益は、持分法投資損益が貢献し、黒字を確保

(単位: 億円)	財務ベース			MUSAを含む実質ベース(※)		
	2019年3月期 1Q	2020年3月期 1Q	前年同期比 増減率	2019年3月期 1Q	2020年3月期 1Q	前年同期比 増減率
純営業収益	860	668	△22%	1,011	815	△19%
販売費・一般管理費	750	711	△5%	874	847	△3%
経常損益	151	5	△96%	178	12	△93%
親会社株主に帰属する当期純損益	84	7	△91%	104	13	△87%

四半期業績推移

- 前年度下期以降、株式売買代金や株式投信設定額の減少トレンドが継続、金利マイナス幅も拡大し、受入手数料・トレーディング損益(金融収支含む)とも前四半期比減収
- 但し、拠点別でみると、海外拠点は、クレジットスプレッド縮小によるクレジット収益の改善等もあり、前四半期比増収

(単位: 億円)	財務ベース			MUSAを含む実質ベース(※)		
	2019年3月期 4Q	2020年3月期 1Q	前四半期比 増減率	2019年3月期 4Q	2020年3月期 1Q	前四半期比 増減率
純営業収益	735	668	△9%	821	815	△0%
販売費・一般管理費	697	711	+1%	788	847	+7%
経常損益	75	5	△92%	67	12	△81%
親会社株主に帰属する当期純損益	46	7	△83%	33	13	△59%

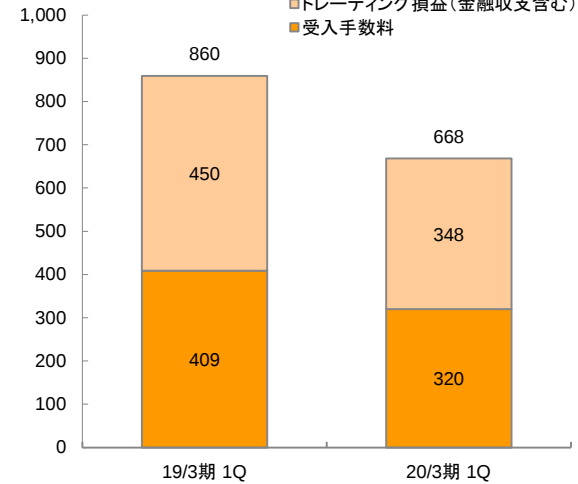
※ MUFGセキュリティーズアメリカ(MUSA)は、2017年3月期3Qより米国ブルデンシャル規制対応のため当社の連結対象外となりましたが、社内収益管理は引き続き同社を含めて行っているため、合算ベースを記載しております。

(単位未満切捨)

累計業績推移

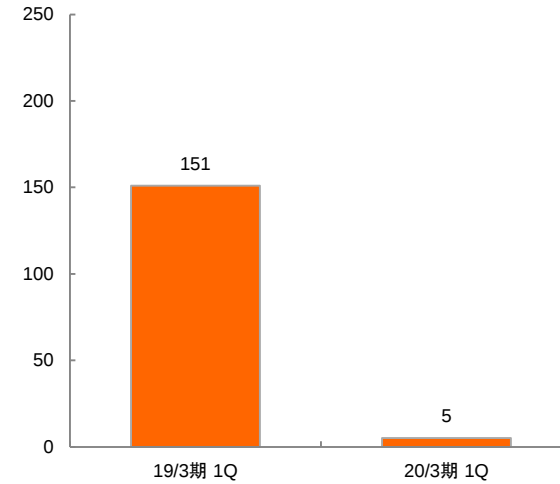
純営業収益

(単位: 億円)



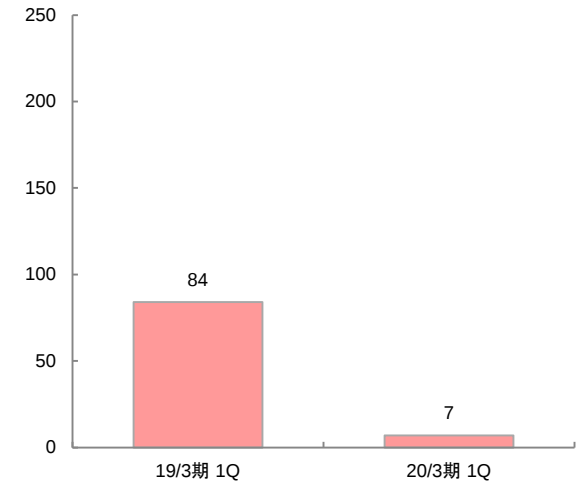
経常損益

(単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

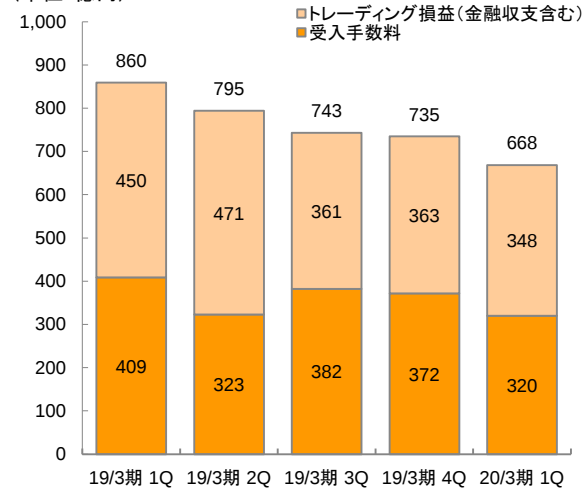
(単位: 億円)



四半期業績推移

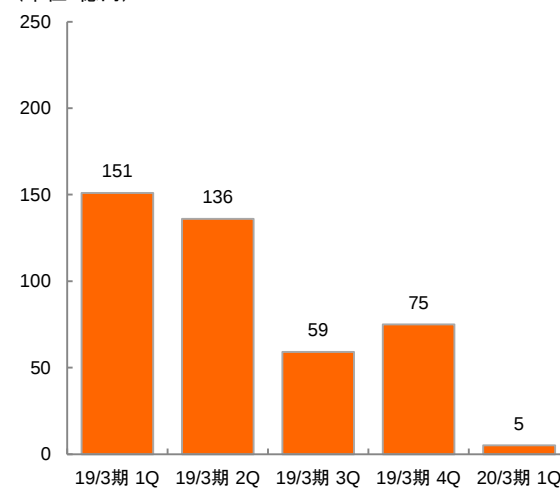
純営業収益

(単位: 億円)



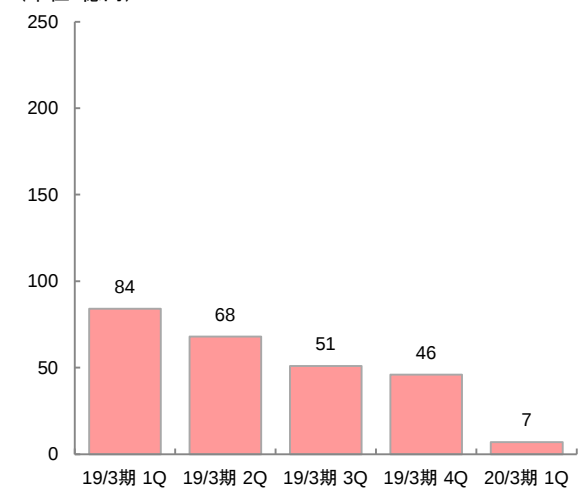
経常損益

(単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

(単位: 億円)



受入手数料

第1四半期実績: 320億円

■ 前年同期比 △89億円 (△21%)

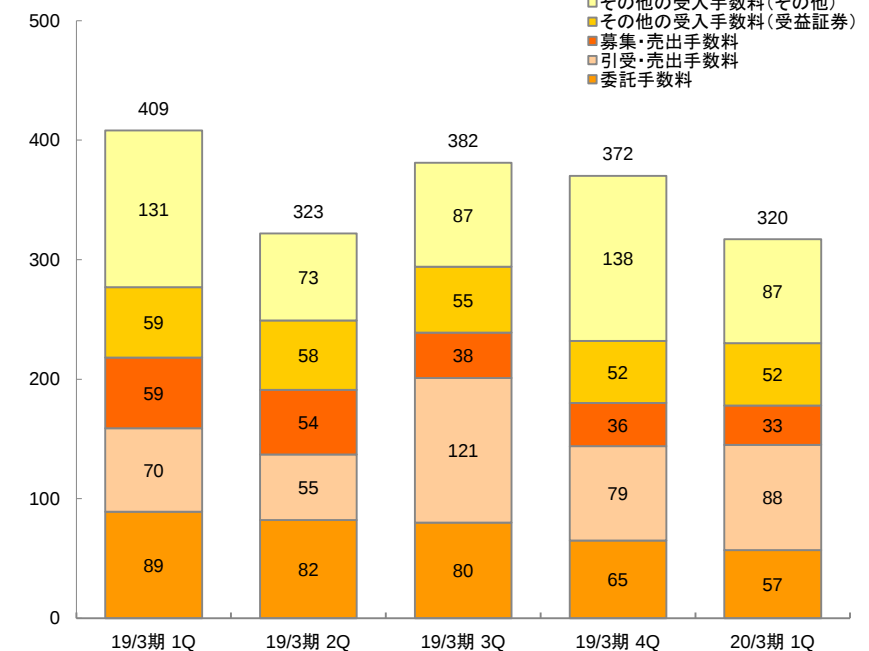
- 委託手数料は、株式売買代金の低迷を受けて減収
- 引受・売出手数料は、国内の大型債券引受案件が寄与し増収
- 募集・売出手数料は、前年度下期以降の投信設定額減少を反映し低調
- その他受入手数料は、前年同期の大型M&A案件剥落の影響で減収

■ 前四半期比 △52億円 (△13%)

- その他受入手数料は、前四半期の国内不動産案件剥落の影響で減収

推移

(単位: 億円)



(単位: 億円)

(単位: 億円)
委託手数料
引受・売出手数料
募集・売出手数料
その他の受入手数料(受益証券)
その他の受入手数料(その他)
合計

2019年3月期 1Q	2020年3月期 1Q	前年同期比 増減率
89	57	△35%
70	88	+25%
59	33	△43%
59	52	△11%
131	87	△33%
409	320	△21%

2019年3月期 4Q	2020年3月期 1Q	前四半期比 増減率
65	57	△11%
79	88	+11%
36	33	△7%
52	52	+0%
138	87	△36%
372	320	△13%

トレーディング損益・金融収支

第1四半期実績: 348億円

■ 前年同期比 △102億円 (△22%)

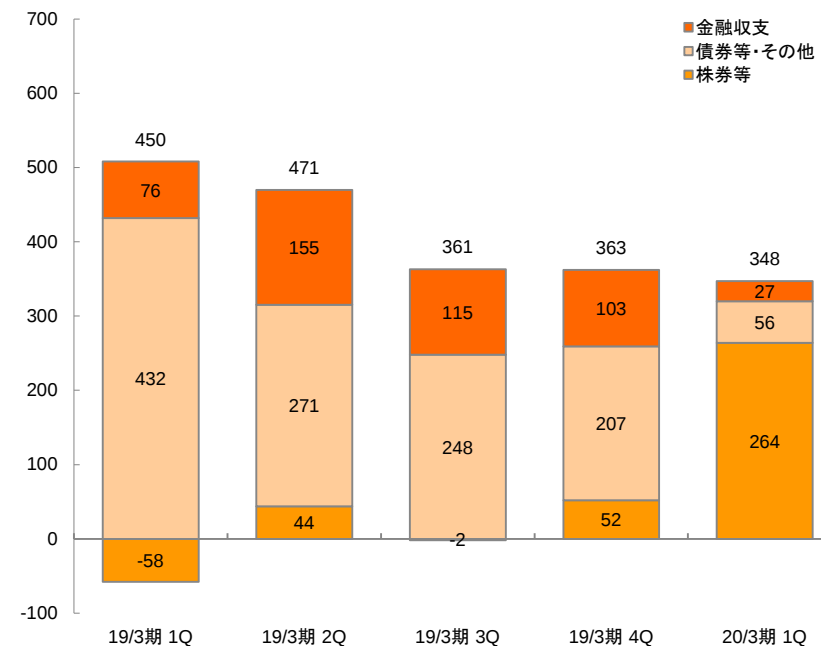
- 国内拠点は、金利マイナス幅拡大と株価下落によって、顧客フローの低迷が継続し、フィクストインカム業務・エクイティ業務とも減収
- 海外拠点は、レーツ業務を中心にフロー・プロダクツ業務が低迷し減収

■ 前四半期比 △15億円 (△4%)

- 国内拠点は、前四半期の年度末による季節要因剥落に加え、金利ポジション運営の苦戦や、リテール顧客フロー減少により減収
- 海外拠点は、クレジットスプレッド縮小によるクレジット収益改善や、対顧デリバティブ業務の復調により増収

推移

(単位: 億円)



(単位: 億円)

	2019年3月期 1Q	2020年3月期 1Q	前年同期比 増減率
株券等	△58	264	—
債券等・その他	432	56	△86%
金融収支	76	27	△64%
合計	450	348	△22%

	2019年3月期 4Q	2020年3月期 1Q	前四半期比 増減率
株券等	52	264	+402%
債券等・その他	207	56	△72%
金融収支	103	27	△73%
合計	363	348	△4%

	2019年3月期 1Q	2020年3月期 1Q	前年同期比 増減率
株券等	44	264	+402%
債券等・その他	271	56	△86%
金融収支	155	27	△82%
合計	471	348	△27%

販売費・一般管理費

第1四半期実績: 711億円

■ 前年同期比 △39億円 (△5%)

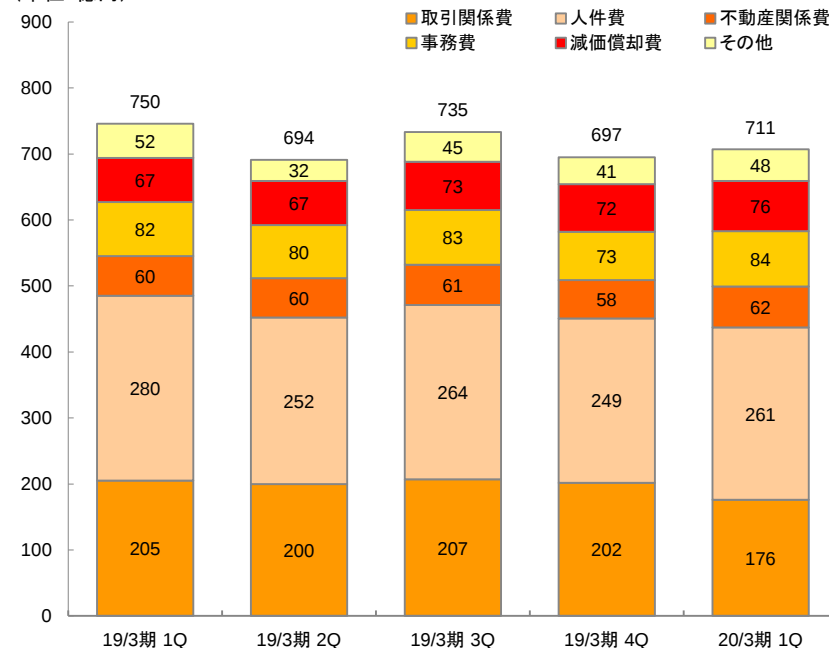
➢ 国内拠点の業績を反映して、証券仲介手数料等の取引関係費や賞与の減少を主因に減少

■ 前四半期比 +13億円 (+1%)

➢ 海外拠点の経費が、円安ポンド高の進行により、為替換算後ベースで増加

推移

(単位: 億円)



(単位: 億円)

	2019年3月期 1Q	2020年3月期 1Q	前年同期比 増減率	2019年3月期 4Q	2020年3月期 1Q	前四半期比 増減率
取引関係費	205	176	△14%	202	176	△12%
人件費	280	261	△6%	249	261	+4%
不動産関係費	60	62	+3%	58	62	+6%
事務費	82	84	+2%	73	84	+15%
減価償却費	67	76	+13%	72	76	+5%
その他	52	48	△8%	41	48	+16%
合計	750	711	△5%	697	711	+1%

	2019年3月期 1Q	2020年3月期 1Q	前年同期比 増減率	2019年3月期 4Q	2020年3月期 1Q	前四半期比 増減率
取引関係費	205	176	△14%	202	176	△12%
人件費	280	261	△6%	249	261	+4%
不動産関係費	60	62	+3%	58	62	+6%
事務費	82	84	+2%	73	84	+15%
減価償却費	67	76	+13%	72	76	+5%
その他	52	48	△8%	41	48	+16%
合計	750	711	△5%	697	711	+1%

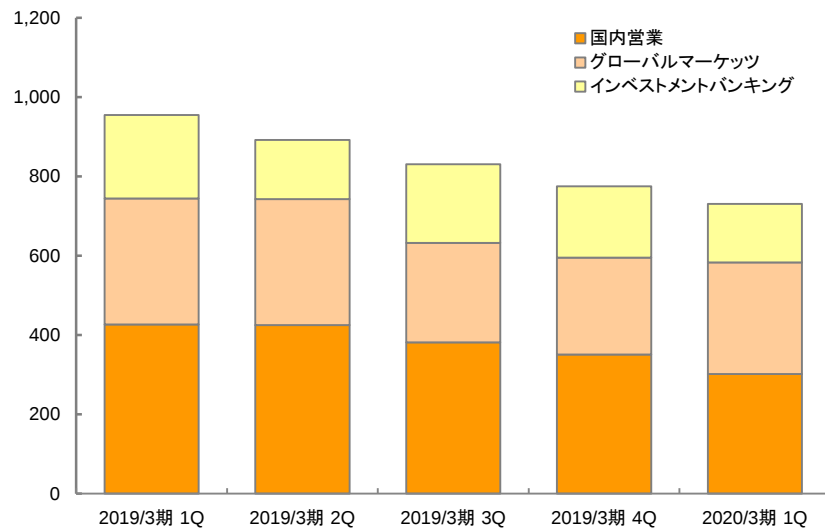
	2019年3月期 1Q	2020年3月期 1Q	前年同期比 増減率	2019年3月期 4Q	2020年3月期 1Q	前四半期比 増減率
取引関係費	205	176	△14%	202	176	△12%
人件費	280	261	△6%	249	261	+4%
不動産関係費	60	62	+3%	58	62	+6%
事務費	82	84	+2%	73	84	+15%
減価償却費	67	76	+13%	72	76	+5%
その他	52	48	△8%	41	48	+16%
合計	750	711	△5%	697	711	+1%

業務別概要

- 国内営業とインベストメントバンキングは、前四半期対比で減収となったものの、グローバルマーケットは増収
- 国内営業：株式売買代金減少に加え、顧客投資マインドの冷え込み継続により、リテール外債や株式投信の販売が苦戦し、前四半期比減収
- グローバルマーケット：国内拠点は、金利ポジション運営苦戦やリテール顧客フロー減少により、前四半期比減収となったものの、海外拠点は、フロープロダクツ業務のうちクレジットの収益が復調し、前四半期比増収
- インベストメントバンキング：海外拠点は、前四半期比ほぼ横這いで推移したものの、国内拠点は、債券引受の収益が大型案件により堅調だった一方、前四半期に好調だった不動産関連収益が剥落し、若干減収

推移

(単位: 億円)



※MUSAを含む管理会計ベースで記載しております。

※今回の開示分より、海外の管理区分の見直しを行っており、2019/3期については、変更後の区分方法で記載しております。

単位: 百万円

	累 計		四 半 期				
	2019年3月期 1Q	2020年3月期 1Q	2019年3月期				2020年3月期
	1Q	1Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
営業収益	92,611	97,828	92,611	92,925	91,152	94,794	97,828
受入手数料	40,974	32,012	40,974	32,379	38,218	37,216	32,012
トレーディング損益	37,354	32,114	37,354	31,575	24,606	26,022	32,114
その他の営業収益	3	4	3	—	—	—	4
金融収益	14,279	33,698	14,279	28,970	28,327	31,555	33,698
金融費用	6,608	30,997	6,608	13,414	16,815	21,248	30,997
純営業収益	86,003	66,830	86,003	79,511	74,337	73,546	66,830
販売費・一般管理費	75,042	71,132	75,042	69,473	73,535	69,760	71,132
営業損益	10,960	△4,301	10,960	10,037	801	3,785	△4,301
営業外収益	5,616	4,934	5,616	3,892	4,997	4,357	4,934
営業外費用	1,380	32	1,380	262	△103	547	32
経常損益	15,196	599	15,196	13,668	5,903	7,595	599
特別利益	53	1	53	1,611	△1	4,213	1
特別損失	218	265	218	68	46	1,046	265
法人税等	3,468	△441	3,468	4,262	△575	3,418	△441
非支配株主に帰属する当期純損益	3,091	24	3,091	4,055	1,293	2,704	24
親会社株主に帰属する当期純損益	8,471	753	8,471	6,892	5,137	4,640	753

(単位未満切捨)

単位:十億円

	2019年 3月末	2019年 6月末	増減額
資産の部			
流動資産	23,957	25,092	+1,135
現金・預金	1,977	2,044	+66
トレーディング商品	10,607	12,200	+1,592
有価証券担保貸付金	8,981	8,609	△371
その他	2,390	2,237	△152
固定資産	551	580	+28
有形固定資産	28	35	+7
無形固定資産	108	108	+0
投資その他の資産	414	436	+21
資産合計	24,508	25,673	+1,164

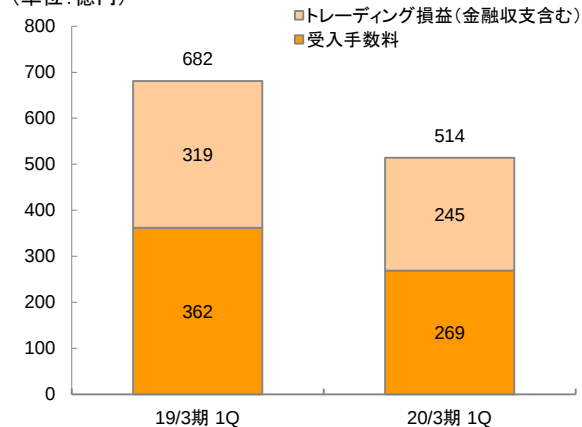
	2019年 3月末	2019年 6月末	増減額
負債の部			
流動負債	21,670	22,897	+1,226
トレーディング商品	9,321	10,426	+1,104
有価証券担保借入金	6,173	6,494	+320
短期借入金	2,517	1,898	△618
その他	3,657	4,077	+419
固定負債	1,885	1,830	△54
社債	1,244	1,217	△26
長期借入金	628	592	△35
その他	12	20	+8
負債合計	23,559	24,731	+1,172
純資産の部			
株主資本	702	694	△7
その他の包括利益累計額	△30	△24	+6
新株予約権	0	0	△0
非支配株主持分	276	270	△6
純資産合計	948	941	△7
負債・純資産合計	24,508	25,673	+1,164

(単位未満切捨)

累計業績推移

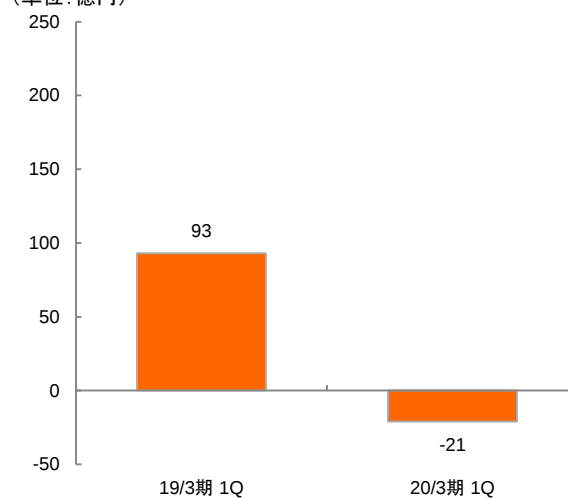
純営業収益

(単位: 億円)



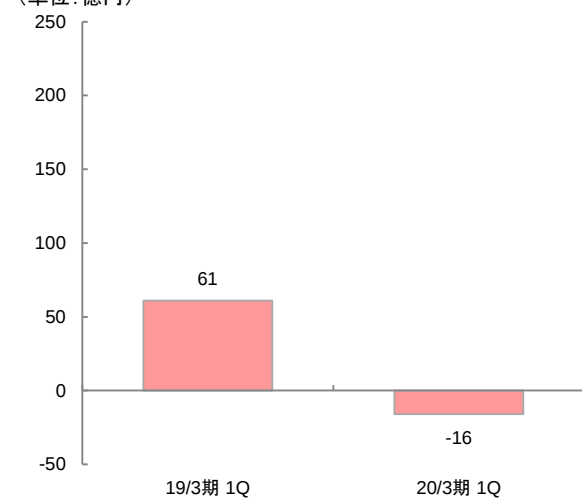
経常損益

(単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

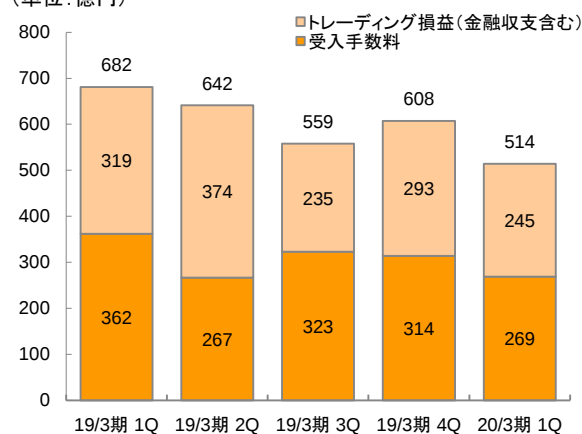
(単位: 億円)



四半期業績推移

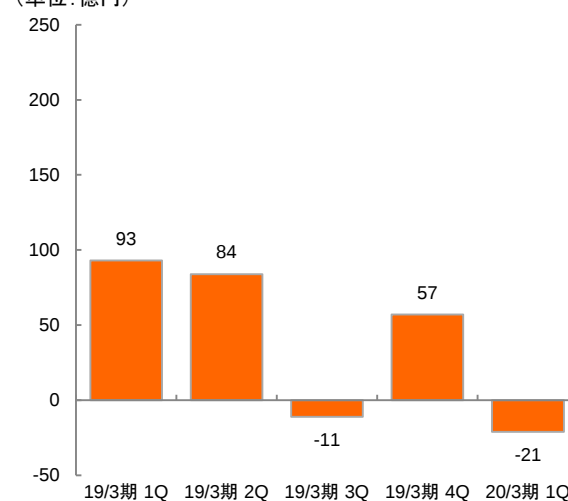
純営業収益

(単位: 億円)



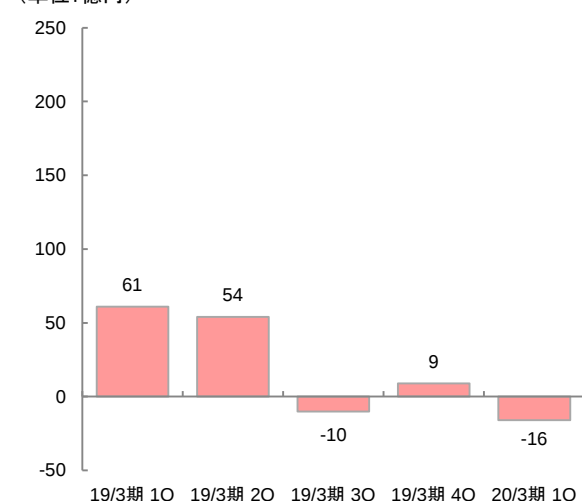
経常損益

(単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

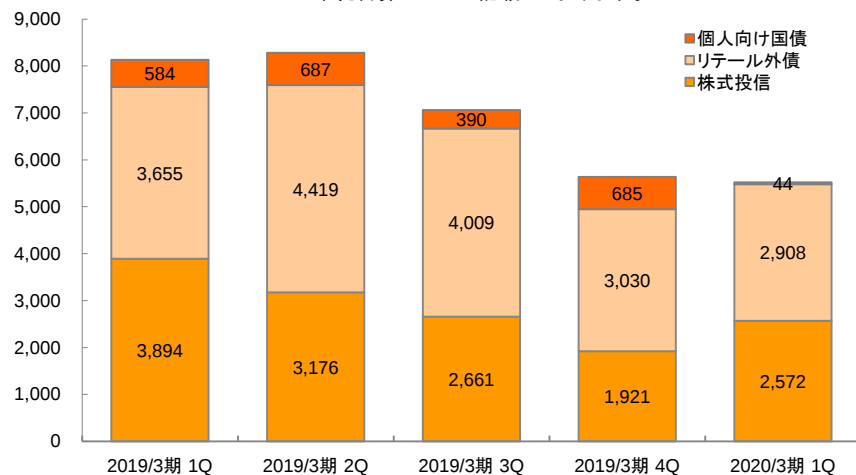
(単位: 億円)



営業部門商品販売額

推移

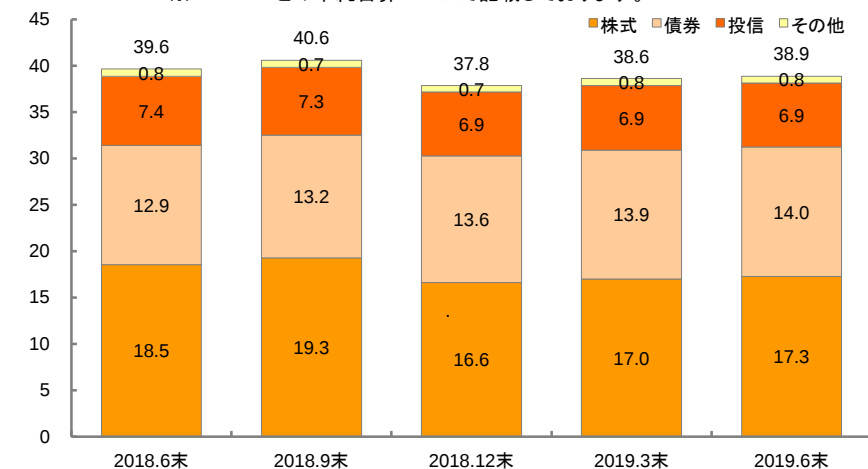
(単位: 億円) ※MUMSPBとの単純合算ベースで記載しております。



預かり資産推移

推移

(単位: 兆円) ※MUMSPBとの単純合算ベースで記載しております。



(四捨五入表示)

投資銀行業務 ～ リーグテーブル(2019年4月～6月)

国内債総合シェア※1

順位	証券会社	シェア (%)
1	みずほ証券	20.7
2	大和証券	19.2
3	SMBC日興証券	19.1
4	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	18.7
5	野村證券	16.0
6	ゴールドマン・サックス証券	1.6
7	東海東京証券	1.5
8	SBI証券	1.2
9	しんきん証券	1.1
10	岡三証券	0.4

国内外エクイティ総合シェア※2

順位	証券会社	シェア (%)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	24.8
2	大和証券グループ本社	18.7
3	野村	16.2
4	三井住友フィナンシャルグループ	15.3
5	みずほフィナンシャルグループ	12.8
6	JPモルガン	7.4
7	SBIホールディングス	1.6
8	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	1.4
9	ゴールドマン・サックス	0.4
10	UBS	0.3

M&Aアドバイザー(取引金額ベース)※3

順位	アドバイザー	取引金額 (十億円)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	2,125
2	野村	1,582
3	ゴールドマン・サックス	1,242
4	みずほフィナンシャルグループ	792
5	三井住友フィナンシャルグループ	634
6	Evercore Partners	628
7	JPモルガン	544
8	クレディ・スイス	506
9	UBS	394
10	マッコーリーグループ	325

※1: 出所: REFINITIV及び同社提供のDealWatchDBより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成
普通社債、財投機関債等(高速道路債を含む)、地方債等の国内債主幹事リーグテーブルを集計

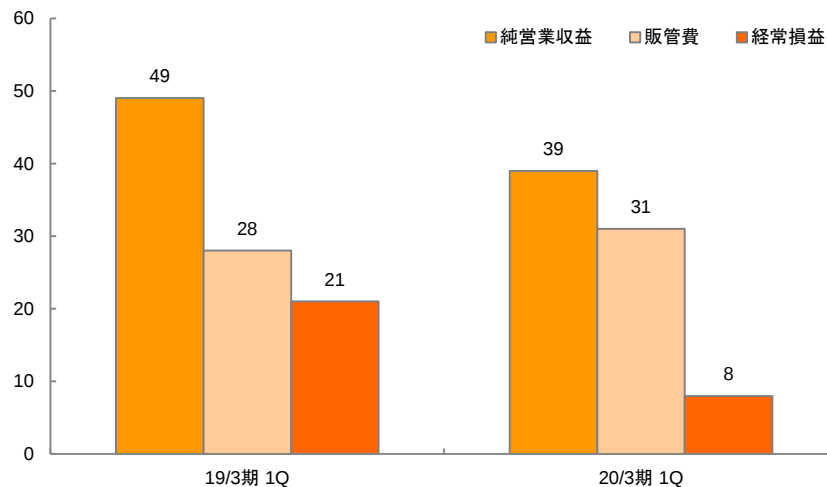
※2: 出所: REFINITIVより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成
三菱UFJモルガン・スタンレー証券には、日本企業による国内市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーMUFG証券の引受分、日本企業による海外市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーの引受分を含む

※3: 出所: REFINITIVより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成
日本企業が関わる公表案件(含、不動産取得案件)。三菱UFJモルガン・スタンレー証券にはモルガン・スタンレーがアドバイザーとなった案件も含む

カブコム 累計業績推移

推移

(単位:億円)

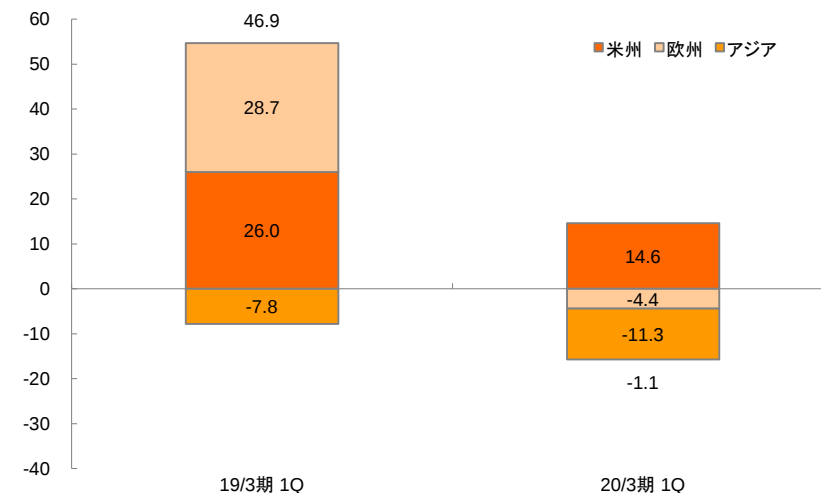


海外現地法人 累計業績推移

経常損益

(単位:億円)

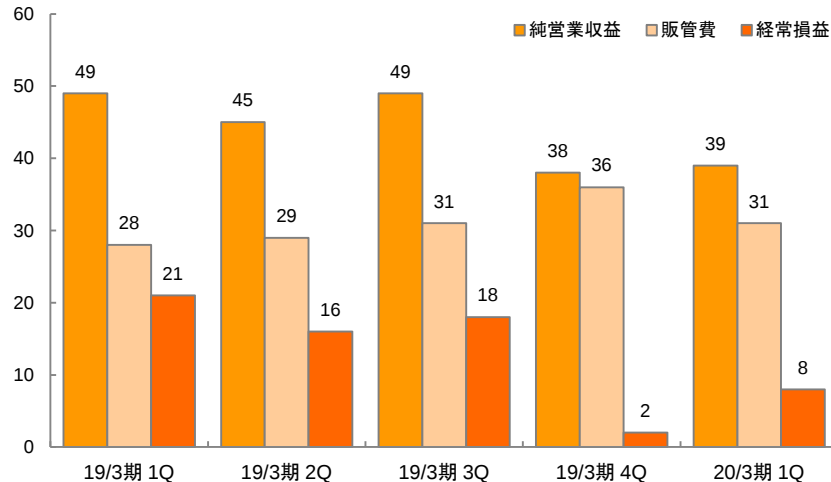
※ MUSAを含む実質ベースで記載しております。



カブコム 四半期業績推移

推移

(単位:億円)

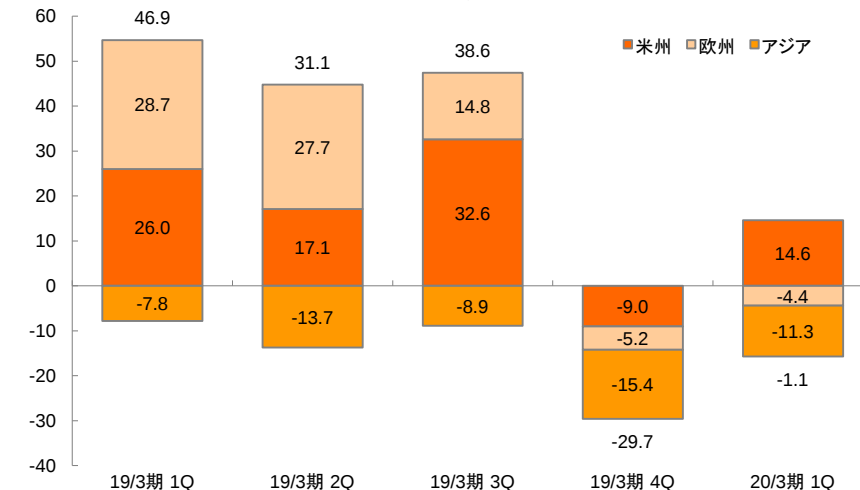


海外現地法人 四半期業績推移

経常損益

(単位:億円)

※ MUSAを含む実質ベースで記載しております。

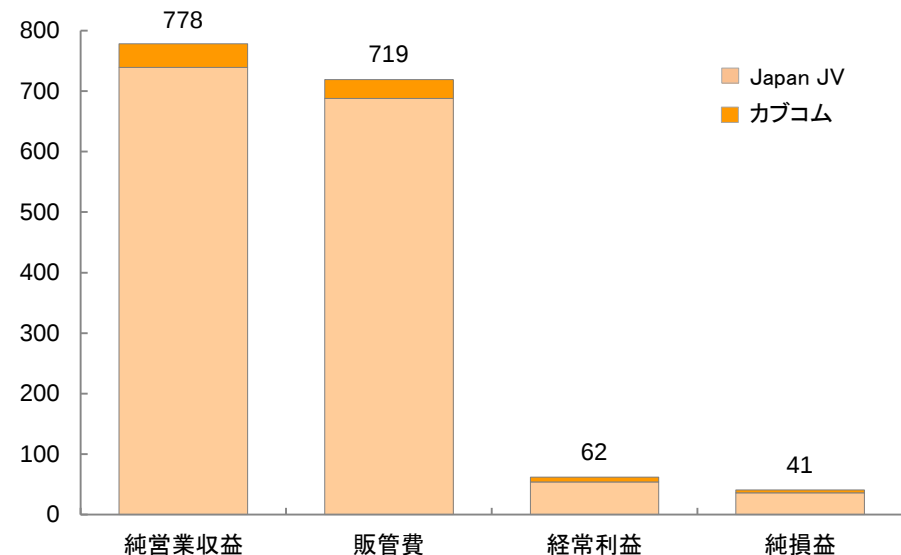


国内証券会社 業績

- 国内証券会社の純営業収益は、単純合算で700億円超を計上
これには、日本におけるモルガン・スタンレーとの証券ジョイントベンチャーの一つで、持分法適用関連会社であるモルガン・スタンレーMUFG証券(MSMS)の純営業収益も全額含まれている
- 『国内証券会社』は、モルガン・スタンレーとの証券ジョイントベンチャーである3社(Japan JV)とカブドットコム証券の合計4社

2020/3期 1Qの業績

(単位:億円)



※ 単純合算ベースで記載しております。

国内証券会社単純合算 (単位:億円)	2020/3期 1Q
純営業収益	778
Japan JV	739
三菱UFJモルガン・スタンレー証券 連結 (MUMSS+MUMSPB) * 1	514
モルガン・スタンレーMUFG証券 (MSMS) * 2	224
カブドットコム証券(カブコム)	39
販売費・一般管理費	719
Japan JV	688
MUMSS連結	541
MSMS	147
カブコム	31
経常損益	62
Japan JV	54
MUMSS連結	△21
MSMS	75
カブコム	8
純損益	41
Japan JV	36
MUMSS連結 (親会社株主に帰属する当期純損益)	△16
MSMS	52
カブコム	5

(単位未満切捨)

* 1 MUMSPBを含むMUMSS連結ベースで記載しております。

* 2 モルガン・スタンレーMUFG証券は、持分法適用関連会社です。

外部格付

	R&I	JCR	Moody's	S&P	Fitch
--	-----	-----	---------	-----	-------

三菱UFJ証券ホールディングス

長期格付	AA-	AA	A1	A-	-
短期格付	a-1+ *	-	P-1	A-2	-

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

長期格付	AA-	AA	A1	A	A
短期格付	a-1+ *	-	P-1	A-1	F1

MUFG Securities EMEA plc

長期格付	AA- **	AA **	A1	A	-
短期格付	-	-	P-1	A-1	-

MUFG Securities (Canada), Ltd.

長期格付	-	-	-	A	A
短期格付	-	-	-	A-1	F1

MUFG Securities (Europe) N.V.

長期格付	-	-	-	A	-
------	---	---	---	---	---

*CP格付

**MTNプログラム格付（優先債）

自己資本関連指標

自己資本規制比率 MUMSS単体

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社の当期の自己資本規制比率につきましては、下記URLに掲載しております。

https://www.sc.mufg.jp/company/finance/cp_ratio.html

トレーディング業務のバリュー・アット・リスク (VaR)

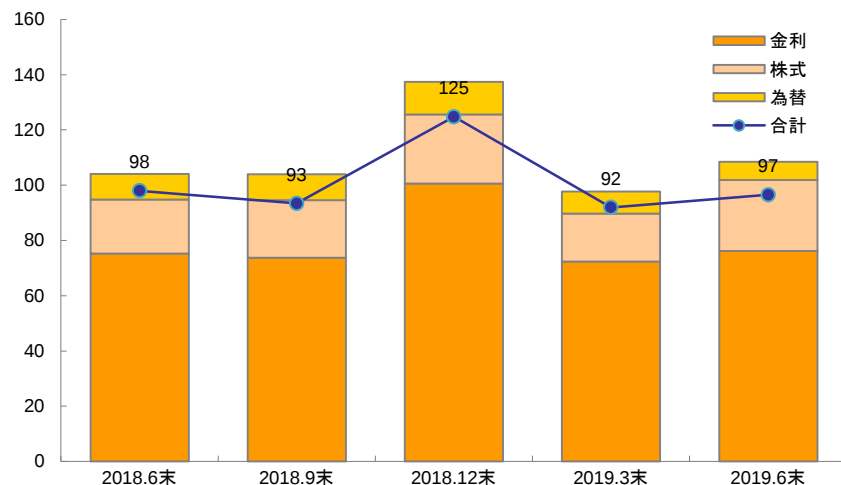
- 国内拠点、海外拠点ともに株式リスクが増加し、全体のリスク量は増加

VaRの計測手法

ヒストリカルシミュレーション法(保有期間 10日、信頼区間 99%、観測期間 701営業日)

リスクカテゴリー別VaRの四半期推移

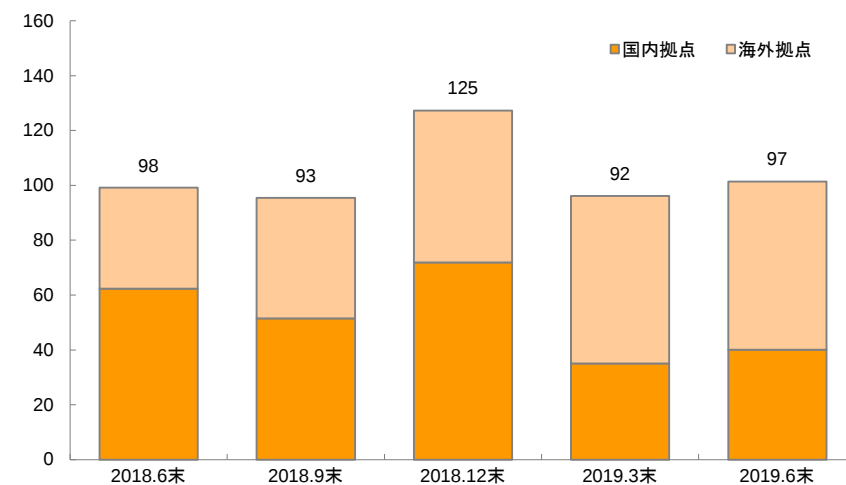
(単位:億円)



(単位:億円)	2018.6末	2018.9末	2018.12末	2019.3末	2019.6末
金利	75	74	101	72	76
株式	20	21	25	17	26
為替	9	9	12	8	7
合計	98	93	125	92	97

拠点別VaRの四半期推移

(単位:億円)



(単位:億円)	2018.6末	2018.9末	2018.12末	2019.3末	2019.6末
国内拠点	62	51	72	35	40
海外拠点	37	44	55	61	61
合計	98	93	125	92	97

(四捨五入表示)

国内拠点：三菱UFJモルガン・スタンレー証券

海外拠点：MUFG Securities EMEA plc, MUFG Securities Asia Limited, MUFG Securities (Canada), Ltd.



三菱UFJ証券ホールディングス

本資料は、2019年6月期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入または売却の勧誘または推奨を目的としたものではありません。本資料は、2019年7月26日現在のデータに基づき作成されており、本資料に含まれる財務情報等は、監査法人によるレビューの対象外です。本資料に掲載されている事実および見解は、本資料作成時点において当社が認識している事実および当該時点における当社の見解であり、これらの情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。その他、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。なお、本資料のいかなる部分についても、著作権その他一切の権利は当社に帰属しており、電子的方法を含め、いかなる方法または目的であれ、当社に無断で複製、配布、転送等を行うことが禁止されますので、この点をご了承の上、本資料をご覧ください。